

## 様式第1号

## 会 議 録

会議の名称	令和5年度 第1回所沢市立所沢図書館協議会
開催日時	令和5年7月12日（水）午後2時～3時30分
開催場所	所沢図書館 3階集会室
出席者の氏名	熊本純利、喜多濃定人、齋藤千里、河本直子、針生清美、高橋宏司
欠席者の氏名	内山直樹、秋本敏、藤本浩志、及川道之
説明者の職・氏名	
議 題	(1) 「第3次図書館ビジョン」のアンケートについて
会 議 資 料	・ 第1回所沢市立所沢図書館協議会次第 ・ 市民アンケート（案）一般用、小・中学生・高校生用 ・ 第4次所沢市子どもの読書活動推進計画策定スケジュール ・ 講座チラシ「南極・北極から地球の未来を考えてみよう！」 ・ 第2次所沢市図書館ビジョン
担 当 部 課 名	教育委員会 部長 千葉裕之 次長 池田淳 所沢図書館 館長 橋本浩志 主査 下村恵利子 主査 小澤朋子 主査 荒井英子 主査 本橋佐和 主査 吉田隆幸 主任 鎌田優子 所沢図書館 電話 04-2995-6311

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	1 開 会
部 長	2 挨拶
会 長	<p>以下、会長が議長となり進行</p> <p>協議に先立ち、会議の公開については、規定により原則公開となっている。この会議について公開としてよろしいか。</p> <p>委員了承</p>
事務局	※傍聴者1名
会 長	<p>会議録署名人は、河本委員、高橋委員とし、記録方法については、要点筆記とする。</p> <p>（委員一同了承）</p>
事務局	資料の確認
事務局	<p>3 議事</p> <p>(1) 「第3次図書館ビジョン」のアンケートについて</p> <p>令和元年度に始まった第2次所沢市図書館ビジョンが令和6年度末に終了するため、第3次の策定にあたり、事前に今年度市民アンケートを実施する。アンケートの素案を作成したので、委員の皆様からご意見を頂戴したい。</p> <p>図書館ビジョンとは、図書館のあるべき姿や方向性を示すものであり、平成25年3月に「所沢市図書館ビジョン」を策定し、図書館サービスを計画的に推進してきた。第2次ビジョンの考え方としては、市の上位計画である「所沢市総合計画」「所沢市教育振興基本計画」と整合性を図り、図書館部分についての施策をより具体的にまとめたものである。「市民文化の創造と発展を支える地域の情報拠点」を基本理念に、市民の身近な存在となるよう「暮らしの中</p>

事務局	<p>に図書館を」を運営の基本方針としている。</p> <p>今年度は、第3次の策定に向け、市民の描く図書館像を把握して、第2次ビジョンの取組みがどの位市民に浸透しているかを図るために、市民アンケートを実施し、来年度は第2次の成果等の振り返りと第3次の策定を行う。</p> <p>アンケートは、①一般市民 ②小学生③中学生④高校生用の4種類。</p> <p>一般市民 期間：11月10日～11月30日 対象：住民基本台帳から無作為抽出（満18歳以上の市民2,000人） 調査方法：配布は郵送、回収は郵送または電子申請</p>
事務局	<p>小中高校生 合計1,800人程度 期間：12月1日～12月15日 対象：所沢市立小学校32校 5年生 各校1クラス抽出 所沢市立中学校15校 2年生 各校1クラス抽出 所沢市内高校6校 2年生 各校1クラス抽出 調査方法：小中学校は市の連絡便経由で配布・回収 高校は各校へ直接配布・回収</p> <p>アンケートの内容は、経年変化をみるため、前回と同様としたい部分と第3次ビジョンに必要となってくるであろう内容を盛り込みたい。なお、前回と同様としたい部分についても、前回実施した際に、内容が細かくて多すぎるというご意見が複数寄せられたことから、素案では削れる部分は削り、レイアウトもコンパクトになるよう工夫している。</p> <p>第3次ビジョンに必要となってくるであろう内容としては、 ①電子書籍②オーディオブック③デジタルアーカイブ。</p> <p>①電子書籍については、所沢市教育振興基本計画審議会においても、学校図書館年間一人当たりの貸出冊数が減少している原因として、電子書籍の利用が推察されており、アンケートでの把握の必要性について委員から意見が出ている。</p> <p>一般市民用のアンケートから、事前に素案を送付したので、内容を区切ってご意見を頂戴したい。</p>
事務局	<p>&lt;一般市民用&gt;</p> <p>問1～問4については、『読書全般について』の質問。「問2 あなたは普段、本・雑誌等を主に何で読みますか」は新たな設問となっている。</p>
会長	<p>問1～問4について、意見等はあるか。</p>

委員	表紙について、所要時間の目安の記載がほしい。5分位、とわかれば回答するきっかけになる。
委員	問1と問2の順番を入れ替えた方がいい。全く本を読まない人は答える気がしなくなってしまう。
委員	問2について、一つだけ選択となると、複数当てはまる場合は回答に困る。図書館には紙でないと読めない本も多い。
委員	複数回答可とするか。
事務局	次に問5では、図書館の利用の有無について尋ねる。1年以上利用していない方は、無に含め、利用のある方とない方で、以降の質問を分けている。 問6は、利用の無い方向けの質問。問7～問9は、利用の有る方向けの質問。問7は利用状況をまとめて聞いている。なお、前回滞在時間についても聞いているが、不要と判断し、今回削除した。
会長	問6・問7について、意見等はあるか。
委員	無作為抽出された2,000人の地域は偏らないのか。
事務局	無作為抽出のため分からない。
委員	例えば柳瀬地区が多い、といった可能性はあるのか。
事務局	その可能性はある。
委員	無作為抽出なら利用する分館を聞く必要がないのではないか。
事務局	無作為抽出である以上、地域が偏る可能性はある。検討したい。また、所要時間について、回答率を上げる工夫として、不要な質問を省くなど検討したい。 問8は、『図書館の利用のしやすさ』について満足度と重要度を聞いている。また、満足していない場合は理由も書いていただく。問9は、サービスについて知っているかの質問になり、サービスの説明も5Pに記載している。
会長	問8・9で、意見等はあるか。

委 員	意見なし。
事務局	問10以降は、図書館利用の無い方も含めて、すべての方に対する質問で、今後図書館で優先的に行った方が良くと思うサービスについてまとめて聞いている。また、問11では、図書館に対するご意見・ご要望を記入していただく。
会 長	問10・11で意見等はあるか。
委 員	問10について、中高生向けサービスは具体的にどんなことなのか。高齢者向けサービスとは何だろう、と思うと〇が付けづらいと思う。
事務局	高齢者向けサービスとしては大きな活字の本を購入したり、ブックリスト（大活字本や高齢者ケアに役立つ本など）を配布している。また、地域に出向く出張おはなし会のサービスがある。
委 員	文面を多くしたいわけではないが、もっと良い表現はないのか、と思った。
委 員	児童向けサービスは本やイベントではなく、託児サービスだと思っていた。
委 員	そのように人によって受け止め方が多々あるので、考えた方がいいと思う。
委 員	高校生向けサービスでやってほしいことはあるか、などと聞くと良いのではないか。
委 員	中学生にとって必要なサービスは何ですか、などと具体例を書いてもらおうと良いと思う。最後の年齢など自分のことを答える内容は書きやすいので、一番最初の方がいいと思う。
会 長	すぐに反映することは難しいとは思いますが、なるべくご意見をいただき、よいアンケートになればと思う。
事務局	貴重なご意見に感謝する。工夫が必要な部分は検討したい。
事務局	最後に基本属性を聞いている。前回の性別は不要と判断し削除した。属性については、職員がアンケートに関する研修に参加し、属性が最初だと警戒されるので最後にした方がいい、とのアドバイスがあったため、最後にした。

会 長	F 1～F 3でご意見等あればお願いしたい。
委 員	職業の順番は変えられないのか。公務員の後に教員だけ掲げるのは特別扱いだと思う。抵抗感を感じない順番がいいと思う。利用する人は会社員ではない方のほうが多いので、多く利用される方が一番最初の方がいいと思う。
委 員	職業を聞くことでビジョンに役立つ情報が得られるものなのか。会社員でもエンジニアや営業職もいる。この職業の聞き方はあまり意味がないと思う。年齢は聞いた方がいいと思う。
事務局	職業を聞かれるアンケートは多くあり、設定した。性別はなくしたが、前は女性が6割だった。職業の順番は再度検討したい。
会 長	クロス集計で、会社員は何を求めているか、どのくらいの頻度で利用する、などが見えてくるので全く意味がないとはいえないと思う。それがビジョンに反映されるかが大事である。
会 長	設問ごとにご意見をいただいたが、一般用で、構成や文言等全体を通してご意見等はあるか。
委 員	無作為抽出で送付する前にアンケートを行う旨の広報をする予定はあるのか。
事務局	前はしていない。
委 員	アンケートが来た時に、働いている人は忙しいので、中々目がいけない。突然送るのではなく、段階を踏んだ方がいい。普段関心がない人にはビジョンと言われても何だろう、と思う。アンケートに答えたいようなことが書いてあった方がいい。
事務局	<p>&lt;高校生用&gt;</p> <p>高校生用は回答を高校生に合わせて変更した箇所があるが、一般用とほぼ同じ内容である。</p>
委 員	あなたの人生設計の中で図書館がどんな役割を担っているか、と聞ける設問があるといいと思う。

会 長	全体を通して意見等はあるか。
委 員	問8・問9で、問9はサービスの説明があるが、問8は説明がない。せめて中高生向けサービスの内容（ヤングアダルト向け本の紹介や団体貸出など）の説明を書いた方がいいと思う。
委 員	高校生に限定したアンケートなので、成人と同じではなく、高校生に特化した質問にした方がいいと思う。具体的な意見を聴ける質問にした方がいいと思う。サービスの質問はもう少し高校生もこたえられる質問がいいと思う。企業では高校生に意見を聴くところも増えている。
委 員	クロス集計で役立つと思うので、一般と同じ設問でも意味がある。その他に自由記述欄があると、高校生が求めていることがきけると思う。
会 長	最後に、ご要望、となるとかたくなってしまうので、どんな図書館になったらいいと思うか、などといった聞き方がいいと思う。
委 員	高校生はスマートフォンの方が回答率がいいと思う。
委 員	LINEコードのポスター1枚でいいと思う。あなたの意見を図書館運営に役立てましょう、といったキャッチフレーズを書くといいと思う。
事務局	前は学校に直接配布・回収していたが、SNSを活用したやり方もあると思う。高校生ならではの設問を加えられた方が望ましいと思うので工夫していく。
事務局	<p>&lt;中学生用&gt;</p> <p>中学生用については、両面1ページで収まるようにした。</p>
会 長	全体を通して意見等あればお願いしたい。
委 員	問9はどんなことを期待するか、といった聞き方がいいと思う。
会 長	小中学校はアンケートをクロームブックで答える方法を取っているので、URLを配布した方がすぐに回答してもらえと思う。
委 員	今図書館にとっての脅威は、ネットの情報により本を読まないことだと思う。

委員	<p>問題意識をもって、中高生への問いかけが何か一つあるといいと思う。納得いく答えは返ってこないと思うが、問題意識を盛り込んでいただきたい。</p> <p>図書館は子どもたちの第三の居場所、サードプレイスになるように変わってきている。飯能高校の図書館はルームチェアがあり、生徒が来やすい図書館になっている。所沢市の学校図書館には学校司書が配置されていて、信頼する先生がすすめる本なら読んでみよう、となることもある。不登校の子もいる中で、居場所としての図書館、という役割もある。学校図書館の方が身近なので、学校図書館をどのように利用しているか、司書はどうか、という質問を設けてほしい。</p>
委員	<p>中学生用のみ曜日を問う設問が入っているが、何か意味があるのか。</p>
事務局	<p>中学生の場合、居場所として図書館を活用することもある。前回は聞いていて、前回と比較するために残した。</p>
事務局	<p>&lt;小学生用&gt;</p> <p>小学生用についても、両面1ページで収まるようにした。問9はどんな図書館だと嬉しいですか、と聞いている。この聞き方が適切かどうか併せて意見を伺いたい。</p>
会長	<p>全体を通してご意見等あればお願いしたい。</p>
委員	<p>小学生にとってわかりやすい言葉で問いかけているので良いと思う。</p>
委員	<p>問7はなぜ行かないのか理由を聞くのはデメリットなのでいらないと思う。学校が休みでも行ける、もっと本が沢山ある、という魅力を発信していけるようなビジョンになるとよい。</p>
委員	<p>児童館に来る3歳以下の子どものお母さんに、おはなし会に行ったことがあるかを聞くと、先着順だから当日の申し込みでは参加できないほど人気とのことだった。若いお母さんの居場所として、絵本コーナーで1時間位過ごすお母さんもいる。イベントに参加したお子さんは小学校に上がっても図書館を利用していく。乳幼児のお母さんの意見を聴くことも大切。QRコード1つで回答できるなら、ポスターを分館に掲示するのもいいと思う。</p>
事務局	<p>本日いただいた意見を参考に、アンケートの実施に向け準備していきたい。</p>



	<p>なお、後日追加でご意見をいただける際は、7月下旬までにメール等で事務局までご連絡いただきたい。また、本日欠席の委員にもご意見を伺う予定。</p>
事務局	<p><b>(2) その他 所沢図書館分館モニタリングの実地調査について</b>      令和5年5月17日（水）に令和4年度図書館分館のモニタリング実地調査を針生委員、秋本委員により実施した。なお、本日、秋本委員が欠席のため、次回の協議会にて両委員より報告予定。</p>
事務局	<p><b>4 報告事項</b>  <b>(1)第4次子どもの読書活動推進計画について</b>      令和元年度に始まった第3次所沢市子どもの読書活動推進計画が令和5年度末に終了する。今年度は最終年度のため、策定委員会を設置し、第4次計画の策定に取り組んでいく。協議会委員の皆様には、10月に素案についてご意見をいただく予定。</p>
事務局	<p><b>(2)図書館電算システムの更新について</b>      第9期システムについて、業者選定委員会を設置し、令和6年3月1日から稼働予定。現在業者選定中。</p>
事務局	<p><b>(3)講演会「南極・北極から地球の未来を考えてみよう！」のご案内</b>      所沢市ではゼロカーボンを推進している。新規利用者の開拓も含めて、日本極地研究振興会の代表理事の福西先生にお越しいただく。8月27日午後2時から、会場は集会室の予定。対象は小学生以上。受付は8月1日から10日まで、応募多数の場合は抽選。翔びたつひろば8月号に掲載予定。</p>
事務局	<p><b>(4)航空資料（飛行機模型）の展示について</b>      所沢航空資料を収集する会の副会長を務めた故田中昭重氏から寄贈を受けた航空機模型を本館3階で展示している。</p>
事務局	<p><b>(5)所沢市立所沢図書館本館利用者アンケート調査集計結果について</b>      令和5年2月4日から12日まで実施。368件回収し、うち62件が電子申請だった。集計結果は図書館ホームページにも掲載している。</p>
事務局	<p><b>(6)次回協議会の日程について</b>      第2回図書館協議会については、10月頃を予定している。</p>
副会長	<p><b>閉会挨拶</b></p>

	<p>5 閉会</p>
--	-------------